連合平和行動2025

ピースメッセージ ＃1

JAM　S・S さん

「語り継ぐ戦争の実相と運動の継続で恒久平和を実現しよう」、戦後80 年を迎える今年の平和行動 in 沖縄のテーマである。

1 日目の平和オキナワ集会での「新たな安全保障を目指して!」と題した基調講演では、災害支援・人道支援を切り口にした米軍の日本での新たな共存についての提言があり、日米両者にとって有益となる建設的な議論のスタートとなることを期待しつつ、その発想に感銘を受けた。

2 日目のピースフィールドワークでは連合沖縄青年委員会の方々の親切なガイドのもと、糸数アブチラガマ、ひめゆりの塔、魂魄之塔、平和記念公園を訪問し、見学・学習をしたが、沖縄戦での戦没者は軍人よりも住民の方が多い事実、その実相の一端を感じることができた。

戦争は絶対に許されない。日常の中で強く意識をすることはなかったが、今回の平和行動に参加して、心より恒久平和の実現を願うとともに、周囲の人へも呼びかけをしたい。

連合平和行動2025

ピースメッセージ ＃1

JAM　T･D さん

2025 平和行動in沖縄に参加させていただきました。

6 月 23 日に行われた平和沖縄集会では、実際に戦争があった時、自分はどのような行動をとるべきか考えさせられました。24 日には戦時中に実際使用された糸数アブチラガマに入り戦時中どのような状況下であったのか、地元ガイドに説明を頂きました。戦時中は暗いガマの中で、恐怖と不安の中で身を隠していたことを思い何とも言えない感情でした。

その後ひめゆりの塔や平和記念公園など見学させていただき、戦争の悲惨さなど改めて痛感しました。その思いの中、デモ行進を行い、今の発展した沖縄の街並みなどを見たとき、この様な幸せな光景が見えるのも、戦時中から今まで築き上げた皆様がいるからこそ今があると思います。私が出来ることを行うために、平和を願う気持ちや、平和であるありがたさを後世に伝えていきたいです。

最後に貴重な体験をさせていただき、また運営に携わった方皆様に感謝いたします。